

スワイヤー・ SHIPPING、東京オフィス移転を記念

スワイヤー・ SHIPPING (Swire Shipping; 本社・シンガポール) は、東京オフィスを東京都港区の新社屋への移転を記念し、120名を超えるゲストを招待の祝賀会を開催しました。愛宕グリーンヒルズ MORI タワー内に位置する新しいオフィスは、スワイヤー・ SHIPPING の日本における存在感の拡大と、日本市場と顧客へのコミットメントを表しています。

参列したスワイヤー・ SHIPPING の会長、サム・スワイヤー (Sam Swire) 氏は、今夏名古屋にもオフィスを設立という同社のさらなる拡大計画を発表しました。「当社は日本と深いつながりがあり、日本で多くの顧客やパートナーと築いてきた持続的な関係を大切にしています。日本は依然として当社の最も重要な市場の 1 つであり、専門的な知識と 2 拠点の新しいオフィスを活用して、当社の存在感をさらに高め、国内の顧客により良いサービスを提供する予定です。」と同氏は語りました。

スワイヤー・ SHIPPING の最高経営責任者 (CEO)、ジェレミー・サットン (Jeremy Sutton) 氏は、日本市場と日本における同社の継続的な成功に自信を表明しました。「アジア太平洋地域の大手海運会社として、当社は世界中の顧客の共感を得る安全性、誠実さ、信頼性の評判を築くためにたゆまぬ努力をしてきました。当社の継続的な成長は、皆様の揺るぎないサポートの証であり、当社の現場チームは拡大したプレゼンスを活用して、さらに強力な関係を構築し、持続的な価値を生み出せるよう精進して参ります。」と同氏は語りました。

スワイヤー・ SHIPPING の日本支社長、クリス・ロバートソン (Chris Robertson) 氏は、名古屋市場における当社の現代表者であるミレニアム・ SHIPPING (Millenium Shipping) 社の顕著な貢献を讃えました。「ミレニアム・ SHIPPING チームの多くが今夏に当社へ入社することを嬉しく思います。特にミレニアム・ SHIPPING の創設者兼オーナーである西岡總太郎氏に心より感謝申し上げます。同氏は今後も引き続き、当社の信頼できる上級顧問として務めて頂きます。」

スワイヤー (Swire) の名前は、1867 年にまで遡り、日本での長い歴史を誇っています。以前はザ・チャイナ・ナビゲーション社 (The China Navigation Company) として知られていた当社では、アジア太平洋で 150 年以上海運会社として運営されてきた豊かな伝統がございます。

参照



スワイヤー・ SHIPPINGとミレニアム・ SHIPPINGそれぞれのチームが集結し、スワイヤー・ SHIPPING東京オフィスを港区の愛宕グリーンヒルズ MORI タワーへの移転を記念した。参加者は、スワイヤー・ SHIPPINGの最高経営責任者、ジェレミー・サットン氏(1 列目、左から 2 番目)、同社会長、サム・スワイヤー氏(1 列目、中央)、同社日本支社長、クリス・ロバートソン氏(1 列目、右から 2 番目)、また、ミレニアム・ SHIPPING創設者兼オーナー、西岡總太郎氏(2 列目、左から 6 番目)。



ミレニアム・ SHIPPING の創設者兼オーナー、西岡總太郎氏(左)、スワイヤー・ SHIPPING の会長、サム・スワイヤー氏(中央)、同社日本支社長、クリス・ロバートソン氏(右)。



テープカット式典：スワイヤー・ SHIPPING の日本支社長クリス・ロバートソン氏(左)、同社会長のサム・スワイヤー氏(中央)、同社最高経営責任者(CEO)のジェレミー・サットン氏(右)が式典を執り行った。



スワイヤー・ SHIPPING (Swire Shipping) について

スワイヤー・ SHIPPING は、多国籍企業であるスワイヤー・グループ (Swire Group) の 100% 出資による遠洋船舶の所有・運航部門です。

シンガポールに本社を置く スワイヤー・ SHIPPING は、事業を展開する地域での貿易の促進と成長に注力しています。400 以上の港を接続する スワイヤー・ SHIPPING は、アジア太平洋市場で複数の高頻度定期船輸送サービスや北アジアと太平洋北西部間の太平洋横断サービス、太平洋における総合物流ソリューションを提供しています。また、Swire Projects というブランド名で、世界のプロジェクト物流市場への専門輸送サービスを展開しています。プロジェクト、重量物貨物、冷蔵貨物、ブレイクバルク貨物、ミニバルク貨物などの幅広い専門顧客ソリューションを提供することに特化しています。

スワイヤー・ SHIPPING は、アジア太平洋、太平洋諸島、北米、ヨーロッパにわたる自社事務所に加え、世界規模の代理店ネットワークを維持し、顧客に専用のサービスと専門的な市場知識を提供しています。

より詳しい情報は弊社公式ウェブサイトにてご確認頂けます: www.swireshipping.com.

本件へのご質問等連絡先 (弊社広報部長)

Kevin LIM
Head of Corporate Communications, Swire Shipping
Tel: +65 9296 7318
Email: kevinsp.lim@swireshipping.com